

相模湾東部で観測された東北地方太平洋沖地震に伴う津波

メタデータ	言語: Japanese
	出版者:
	公開日: 2024-08-06
	キーワード (Ja):
	キーワード (En):
	作成者: 三宅, 陽一, 黒木, 洋明, 清水, 学
	メールアドレス:
	所属:
URL	https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2010529

This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.



相模湾東部で観測された東北地方太平洋沖地震に伴う津波

三宅陽一・黒木洋明・清水 学

2011年3月11日の東北地方太平洋沖地震に伴い発生した津波は、太平洋沿岸を中心に広い範囲に渡って水産業に被害を及ぼした。本稿では、神奈川県長井地先で観測された津波について、水深・流速データに基づき報告する。本海域では、地震発生から津波の第1波到達まで約1時間かかり、初期の波の振幅は約1 mから減少傾向を示し、周期は1-1.5時間程度であった。流向は北東および南南西を繰り返し、流速は 50 cm s^{-1} 以上に達した。この短周期で流向が交互に変化する強い流れによりワカメやコンブの養殖施設が被害を受けたと考えられる。

水産技術, 5 (2), 175-178, 2013